

2021年 5月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2021年6月1日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月 - 5月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	408.6%	579.4%
三越日本橋本店 店頭	508.6%	588.6%
三越銀座店	703.1%	847.0%
伊勢丹立川店	427.8%	511.3%
伊勢丹浦和店	864.6%	799.6%

	前年比	4月 - 5月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	490.9%	619.2%

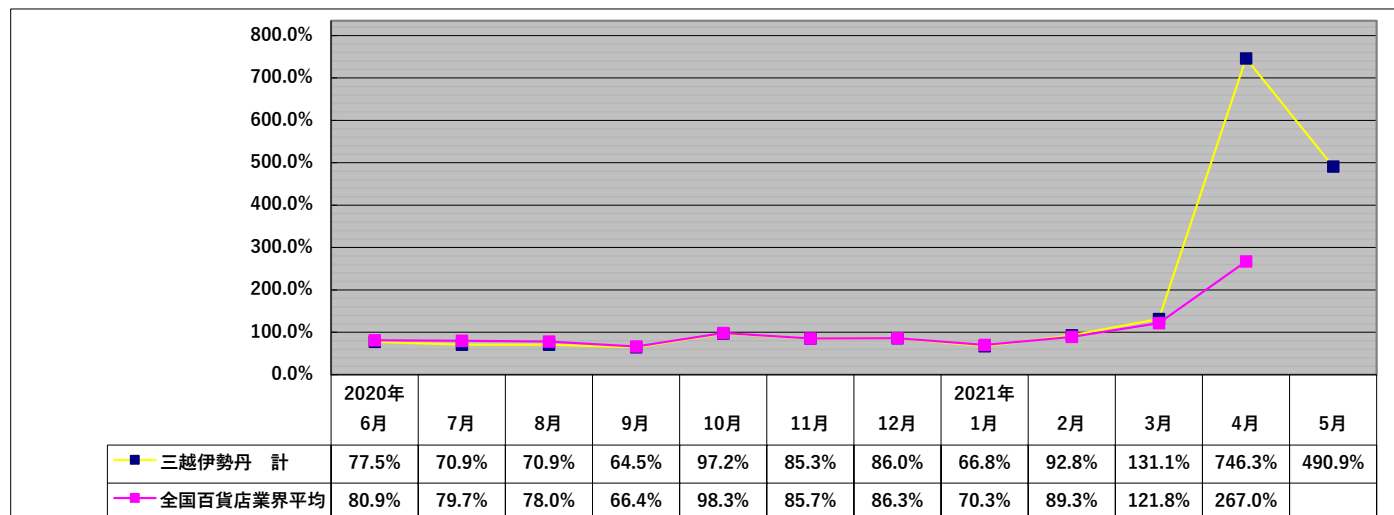
グループ百貨店事業会社	前年比	4月 - 5月累計
札幌丸井三越	339.4%	281.6%
函館丸井今井	219.4%	182.8%
仙台三越	159.0%	181.1%
新潟三越伊勢丹	205.6%	209.4%
静岡伊勢丹	195.8%	203.3%
名古屋三越	155.9%	188.8%
広島三越	161.7%	190.5%
高松三越	210.3%	226.6%
松山三越	88.8%	81.9%
岩田屋三越	160.7%	242.4%

	前年比	4月 - 5月累計
国内グループ百貨店 計 ②	180.2%	214.0%

	前年比	4月 - 5月累計
国内百貨店 計 (①+②)	259.9%	326.9%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 国内百貨店(既存店)の売上は、前年4月8日～5月29日に首都圏(株)三越伊勢丹を全館休業、4月中旬～5月中旬にグループ百貨店を食品フロアのみ営業（一部店舗全館休業、店舗により休業期間は異なる）とした反動もあり、前年実績を上回る。本年は首都圏での4月25日からの大半のフロアの休業やグループ百貨店での月の中旬以降の土曜日・日曜日の休業の影響により、前々年比は(株)三越伊勢丹計で約5割、グループ百貨店計は約7割、合わせて国内百貨店計で約6割だった。
- 伊勢丹新宿本店と三越日本橋本店では、4月25日からの大半のフロアで休業したことにより、売上・入店客数ともに前々年比で大きく減少した。月の中旬以降、徐々に展開アイテムを拡大し、巣ごもり需要やロイヤリティの高い顧客の購買意欲に支えられ、一部アイテムは健闘した。三越伊勢丹オンラインストア（ギフトEC含む）の売上は店舗休業の受け皿となるかたちで前々年比約1.9倍と堅調に推移した。
- 免税売上は、主要3店舗における前年5月実績の反動が大きく国内百貨店合計で前年実績を上回った。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：03-6730-5003

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】 TEL：080-1154-4464 / 090-8593-0515